

# 代表質問

6月定例市議会では、五会派の代表が、議案や市政全般についての質問を行いました。会派別にいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

## 自由民主党

### 汚水処理施設整備率

平成21年度八〇%に向けて

問 財政状況の悪化により下水道整備計画が大きく後退する中、市債残高を増やさず、平成21年度汚水処理施設整備率八〇%を目指す計画が示されたが、具体的内容は。

答 21年度末までの七年間で、整備人口を約十二万人増やす計画だ。整備人口は、合併処理浄化槽では、現在の年間三千五百人程度の増加により、二万人余の増加が、公共下水道では、施工中の幹線等の整備終了後、整備効率が高く、すぐに供用開始できる地区の面整備への重点投資により、約十万人の増加が可能と考えている。

### 小規模工事

不正の再発防止策は

問 市発注の小規模工事で、

架空工事等の不正が発覚したが、早急に改善を図るべきでは。

答 関係局の調査に基づき、小規模工事に係る対策会議で適正化の方向性・指針等を検討し、具体的再発防止措置を講ずる方針だ。当面、決裁権者の格上げや管理職員による検査等の内部チェック体制の強化、市ホームページへの発注状況の公表など、対策を講じているが、できるだけ早く改善策を示したい。

### 岡山駅の整備計画

再検討を

問 厳しい財政状況の中、百四十五億円もの市費投入が見込まれる岡山駅西口広場及び東西連絡通路整備計画は、現在の地下通路の利用状況等から費用対効果に疑問があり、再検討すべきでは。

答 駅東西地区の一体的発展など、将来を見据え最優先で取り組むべき事業と考えている。連絡通路は一日十二万人の通行量が見込まれ、ピーク時の円滑な通行や車椅子の通行も考慮し

ており、今後、事業費の縮減に一層努めるとともに、進め方にも工夫を凝らしながら、利便性の高い駅にしたい。

### 出石小学校跡地

自由な発想で活用を

問 プロポーザル方式による出石小学校跡地活用に当たり多くの条件を付さず、より自由な発想で提案を求めている。前例

の失敗をどう生かしているのか。

答 都心居住を促進するための緑や公園等の整備、高齢者サービス、子育て支援などの基本条件を満たす中で、公共性等を考慮した自由な提案が可能と考えている。操車場跡地公園整備事業での指摘等を踏まえ策定した実施指針に基づき実施することとしており、公正性・透明性等が一層確保されると考える。

### 病院事業管理者報酬

今後のあり方を検討

問 病院事業管理者の報酬は、出勤一日当たり百五十〜二百万円と法外な額であり、市民の理解が得られないのでは。



都心の貴重な空間（下石井公園～出石小学校跡地）

答 巨額の赤字を抱え、危機的状況にあつた病院事業の経営改善という業務の困難性、他に代わる適任者がいないかつた経緯などから、妥当性はあるもの

と考えている。一方で、市監査委員から改善の提言もあり、現在、岡山市病院事業管理者期末手当検討委員会で、多角的に検討しているところだ。

### （仮称）榎東町公園整備

問 （仮称）榎東町公園整備に当たり、田を直接買収せず地上げ後、宅地評価の高い価格で買収した理由は、買収金額が全額地権者に支払われていないが。

答 市直接施工の場合、公園造成やアクセス道路の整備等に二億千四百万円を要するが、買収金額は二億三百四十万円、本市に約千百万円のメリットがあると考え、地権者が代理人に交渉を委任したもので、契約に当たり地権者へ詳細説明を行い、地権者が印鑑証明を付し提出した口座に振り込んだものだ。

## 公明党

### 任意合併協議会

情報公開で住民参加を推進

問 任意の合併協議会設置に当たり、住民への情報公開と議論への住民参加が重要な課題だが、本市の考えは。

答 協議の公開を前提とし、